

平成28年度第2回佐久市総合計画審議会 議事録

日 時：平成28年7月7日（木）

13：30～15：00

場 所：佐久市役所 議会棟

全員協議会室

【出席者】 白井会長、山本副会長、岩間委員、桃井委員、土屋敏子委員、秋山委員、相馬委員、土屋せつ子委員、柳沢委員、伊坂委員、武重委員、田島委員、谷口委員、花岡委員、小林壽夫委員、金澤委員、大池委員、武者委員、石山委員、篠原委員、佐藤和夫委員、小林英雄委員、中島委員、上原委員、美齊津委員
以上25名

【事務局】 矢野部長、佐藤課長、若林課長補佐（企画調整係長）、羽毛田土地調整係長、市村企画員、小林主任、山口主任、佐藤主事

1 開 会

2 議 事

(1) 第二次佐久市総合計画の策定について

事務局から資料に基づき説明（資料1-1～1-3）

質疑、意見

(委員)	教育文化のところの「学校教育」というのは、小学校、中学校のことでしょうか。 高校教育・高等教育に対して、「義務教育」という言い方もできると思いますが、いかがでしょうか。
(事務局)	第一次佐久市総合計画後期基本計画の名称を踏襲しているところもあります。市として学校教育で主に関わっているのが、小学校、中学校というところもあります。 今回は、骨子案ということでお示ししているもので、項目の名称も含めて、今後の部会審議でもご意見をいただければと思います。
(委員)	地域おこし協力隊については、どのような位置付けで取り組んでいくのですか
(事務局)	佐久市以外のところから来られた方に、地域に住んでいただきながら、地域の課題を解決しようというものです。 隊員の皆さまには、地元と意思疎通をして、どのような取組が良いの

	<p>か、新しい目線で活動して欲しいということを話しています。</p> <p>前期基本計画の中にも、地域おこし協力隊の活動を位置付けていきたいと考えています。</p>
--	---

(2) 第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

事務局から資料に基づき説明（資料2-1～2-2）

質疑応答なし

(3) 佐久市まち・ひと・しごと創生に係る交付金事業の検証について

事務局から資料に基づき説明（資料3-1～3-3）

質疑、意見

(委員)	<p>この場で意見を頂く形と、見ていただいてから後日意見を頂く形のどちらが良いのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>この場でも頂ければと思いますが、お気付きの点があれば7月中に頂ければと思います。</p>
(委員)	<p>「外部有識者」というのは、審議会のメンバーのことを言うのだと思いますが、諮問・答申は行わずに、ここで審議するという形によろしいのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>そのような形でお願いしたいと思います。</p>
(委員)	<p>数値目標に実績が達したものと、達していないものがあると思いますが、総じて総合戦略実現のために有効なので、進めて行って欲しいということだと思います。</p> <p>細かい事業の検証を行うことは難しいので、このような評価の形で良いのではないのでしょうか。</p>
(委員)	<p>将来努力すれば目標を達成できるかもしれない取組を、現時点で目標に達していないから取り止めるということもできないと思います。</p> <p>将来の佐久市のためになる取組ということで定めているものだと思うので、続けてもらいたいという思いでいます。</p>

(4) その他

審議スケジュールなどについて連絡